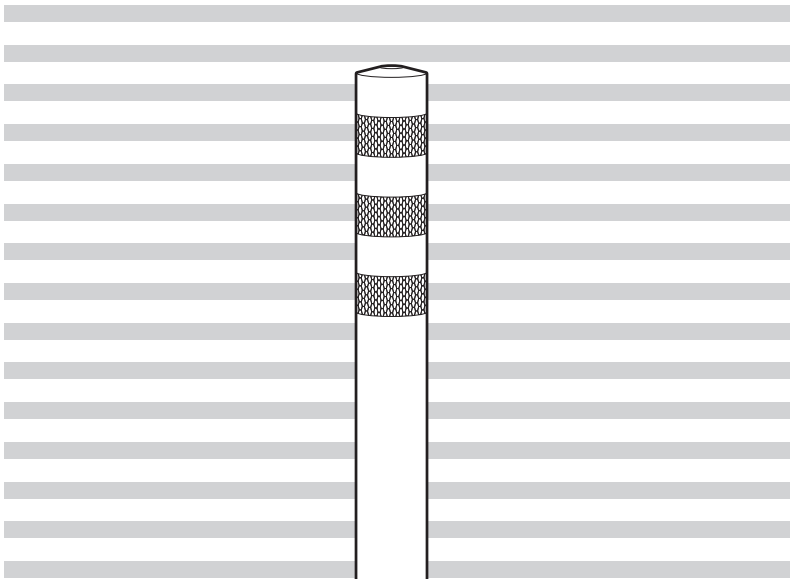


セキスイ

ポールコーン® 取扱説明書

NJH タイプ・PJH タイプ・GBJH タイプ

※施工業者の方へ／この取扱説明書は、工事完了後ユーザー様にお渡しください。
※ユーザー様へ／この取扱説明書は、メンテナンス時にも必要です。大切に保管してください。



PC-□□NJH□□-D
PC-□□GBJH□□-D
PC-□□PJH□□-D

準備していただく機械・工具・材料など	使用用途
カラーコーン、工事用バリケード	作業員の安全確保
コアカッターまたはドリル φ60mm～65mm	設置孔開け
清掃用ブラシ	設置面、設置孔内部清掃
接着剤(エポキシ系)*	ポールコーンの路面設置・固定

*当社ロードボンドをご使用ください。

使用上のご注意

このたびはセキスイポールコーンをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
お求めの製品を正しく使用していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

設計者の方へ



- 設置位置はなるべく平らな場所を選び、障害物がある場所や凹凸のある場所は避けて設置してください。
- PC-100 タイプ、PC-120 タイプ、PC-150 タイプは過度の車両走路が想定される箇所には設置しないでください。

施工業者の方へ



警告 施工は、安全用具、交通整理員等を置いて安全を確保した上で行ってください。
また、保護手袋や保護メガネ等の保護用具を着用して、安全に作業してください。



注意 硬化時間内の加圧・衝撃は避けてください。十分な養生時間をとらずに交通開放を行いますと、がたつきが生じて製品に不具合が生じたり、路面から外れるなどして危険です。

《施工上の注意》

- 気温 5℃未満での施工は避けてください。接着剤の硬化が著しく遅くなります。
- 降雨、降雪時の施工は避けてください。接着剤が硬化しない場合があります。
- 施工面が水分、油分を含んだ状態では施工しないでください。接着しない場合があります。

- 当社ロードボンドの可使時間、硬化時間の目安は以下のとおりです。

気温	30℃	23℃	5℃
可使時間	10 分	20 分	60 分
硬化時間	3.5 時間	6 時間	16 時間

ユーザー様へ



警告 製品設置後は、定期的なゆるみ・破損の確認を行ってください。必要な場合は、増し締め・部品交換など適切な処置をとってください。ゆるみ・破損を放置しますと思われ事故につながる場合があります。

本製品の仕様は、機能・品質改良のため予告なく変更する場合があります。



積水樹脂株式会社

●ご相談窓口 担当事業部 TEL.03-6758-1058

1 部材の確認

施工される前に必ず、納品された部材と納品書が一致するかどうかご確認ください。

	部材名	数量		部材名	数量
1	取扱説明書	1	3	アルミアンカー	1
2	ポールコーン	1	4	離型紙	1

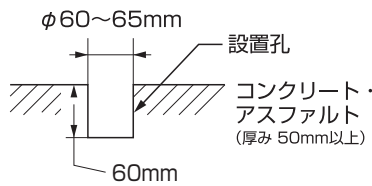
※ポールコーン本体、アルミアンカー、離型紙はセットされています。

2 設置位置の決定

なるべく平らな場所を選び、チョークなどで設置場所に目印を付けてください。
障害物がある場所や凹凸のある路面は避けてください。
また道路の接着面は濡れていないことをご確認ください。

3 設置孔開け

目印を付けた場所にコアカッターまたはドリルで設置孔を開けてください。
設置孔開け径・深さは、図を参照ください。



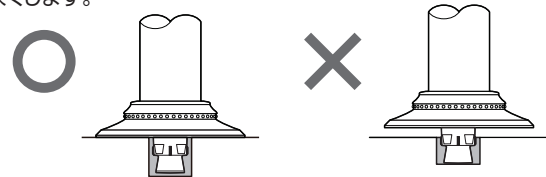
4 設置面の清掃

接着剤を注入する前に設置孔内部、設置面の石粉・砂などをエアガンなどで清掃しておいてください。
また、設置孔内部・設置面が濡れている場合は、完全に乾燥させてください。



5 ポールコーンの仮設置

ポールコーン本体、アルミアンカー、離型紙はセットされていますので、アンカーのゆるみがないことを確認後、ポールコーンを仮設置します。
ゆるみがあれば、締め直してください。
その後、アルミアンカーが設置孔の中に入るか、路面から浮き上がっていないかを確認してください。
浮き上がっている時は設置孔を深くします。



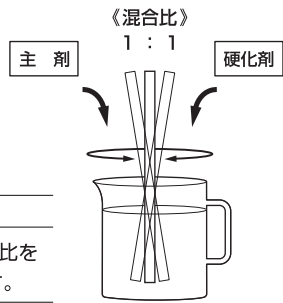
6 接着剤 ロードボンド（エポキシ系）の混合

主剤と硬化剤の混合比は 1:1(重量比)です。
それぞれを計量し、白(主剤)と黒(硬化剤)の筋がなくなりグレーに均一になるまでよく混ぜ合わせます。

製品1本当たりの使用量(主剤+硬化剤)	
ロードボンド	約270g

《施工上の注意》

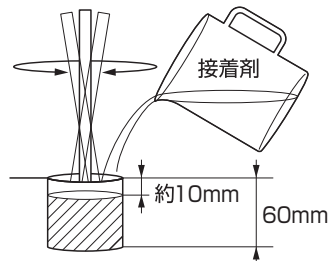
- 接着剤は2液性ですので混合比を必ずご確認ください。混合比を間違えると硬化不良を起こし、接着できない場合があります。



- 当社ジスロンボンドを使用される場合は、ジスロンボンドの取扱説明書にしたがってご使用ください。
製品 1 本あたり (主剤 + 硬化剤 + 珪砂) のジスロンボンド使用量は、約 280g です。

7 接着剤の注入

接着剤は設置孔の表面から約 10mm 下まで注入します。
接着剤注入後、接着剤と設置孔の壁面をなじませるためよくかき混ぜてください。



8 ポールコーンの設置

もう一度、アルミアンカーのゆるみがないことを確認してポールコーンを設置孔に挿入します。

- 表面にガラスビーズが付いたGBJHタイプについては、本体パイプ部分に接着剤が付着しないようにご注意ください。
再帰反射しくくなります。

9 ポールコーンの締め付け

接着剤の硬化後、専用締付治具を台座のかかり穴にかけてしっかりと締め付けてください。

